

【インドネシア】インドネシアにおける新型コロナに対する医薬品の調達について

2021年1月14日

ジェトロ・シンガポール事務所

JETRO シンガポールより、インドネシアにおける新型コロナに対する医薬品の調達についてのお知らせです。

2021年1月13日にインドネシア知財総局（DGIP）のフレディ総局長が PT. Kimia Farma Plant Banjaran という製薬会社を訪問し、生産体制の確認を行いました。フレディ氏によれば、インドネシア政府は新型コロナに対する医薬品の調達に尽力しており、アビガン（Favipiravir）について、日本および英国の企業がそれぞれ保有する6件および1件の特許を政府使用とし、Kimia Farma に製造させる予定であると説明しました。フレディ氏は「月曜日には医薬品供給を促進する（"Monday we will promote medicine"）」と説明しています。

情報公開日

2021年1月13日

URL 等

<https://www.dgip.go.id/artikel/detail-artikel/pemerintah-siapkan-obat-covid-19-murah?kategori=liputan-humas>

以上

本内容は、日本貿易振興機構が独自に入手している情報に基づくものであり、その後の状況などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことを予めお断りします。